



お誕生会

1・2・3・4月生まれ 合同お誕生会 報告

日時：5月21日(土) 11:30～13:30

場所：食彩酒房『たきび』



開会挨拶 (司会 滝川桜子)

(以下敬称略 順不同)

2019年12月を最後にコロナ禍で中止となっていたお誕生会が2年半ぶりに開催されました。その間往復はがきで皆様の近況を伺い、ニュースに掲載する形をとりました。この春頃からコロナが少し落ち着き始め、対策をとりながらの開催も可能と思われる状況になり、思い切って念願の対面でのお誕生会を開催することにいたしました。

お誕生者15名、お祝い者3名、計18名の参加で久しぶりに楽しいひと時をお過ごし頂きたいと思います。

山本岩男会長の挨拶と大内一男前会長の音頭で久しぶりの嬉しい乾杯となった。

1月生まれ

堀田秀夫：誕生会は好きではないので一度も出席したことが無かったが、82歳になってしまい最後かと思いい出席した。

黒田祐司：6月18日雑学講座を3年ぶりに市民を入れて開催する。会員も是非出席してほしい。

高橋鶴次郎：前は謡曲で美声を聞かせて下さったが、今回は遠慮なさり残念でした。

2月生まれ

尾島敏雄：先月白内障の手術を受けた。ゴルフへ復帰したい。

高橋正夫：早大ラグビーの大ファン。87歳になり山登りは3年前にやめたが身体の動く限りは活動に参加したい。

岡田一郎：緑内障の手術で入院したが品行方正なので1週間で退院。早稲田に入ってよき仲間恵まれ健康第一で生きる目標がある。

3月生まれ

井垣和太：毎朝5時起きでウォーキング、1日2万歩を15年続けている。脳活も始め125歳(大隈侯の人生125歳説)まで頑張りたい。

大森平八郎：毎日散歩している。書道同好会の世話役5年経った。書道の道はつくづく深いと感じる。

紅松容子：ネズミ年なのでコマコマと。これからもよろしくお願ひします。

吉原宗孝：12月に入会。65歳だが現役並みに仕事をしている。テニスが趣味で弦楽器(バイオリン)もしている。

高柳剛：入会時は20歳台だったが、今53歳。これからを考え畑をする様になった。

4月生まれ

當間昭治：稲門会五代目会長。4月1日生まれなので学年では一番若かった。色々な会の世話役、農業、賃貸物件の管理等毎日が忙しい。

山本岩男：毎朝7キロ散歩。途中稲門会の人々に会う事がある。現状体調はまあまあだが筋肉の衰えを感じている。

(次ページに続く)



(前ページより)

武井勇治：コロナ禍で家に籠っていた。高齢者にうつが多いとの記事を見て今日出席にした。

富澤文雄：春のラグビー早明戦、勝つかと思いきや最後に負けてしまった。夫婦仲良くいきたい。

お祝い者

青山稔：14年生まれの83歳。健康に勝る物はない。お誕生会のお手伝い(会計をお願いしています)をしているがずっと続いてほしい。

大内一男：お誕生会は参加率が高い。やっと開催出来てよかった。大学は総長選挙の真っ最中で3人の候補者が決まった所(5月21日時点)。

滝川桜子：久しぶりに、お誕生会を迎えられたことを嬉しく思います。お互いの元気をお祝いしあいながら、交流して楽しいひと時を過ごしたいと思います。(紅松 容子 記)

「納涼会」開催のご案内

3年ぶりの「納涼会」を下記の要領にて開催いたします。

ご高齢の会員皆様が参加し易く、また現役の会員には翌日の業務に影響が少ない日中の開催にしました。今回は東村山駅近くの「サガミ」を会場に選定し立食形式ではなく「着座形式での交流の場」とさせていただきます。

市内居住の新入学生を招待いたします。

この機会に会員がさらに親睦を深め、現役学生との交流の輪をも広げることを願っております。

是非多くの稲門仲間の皆様にご参加くださるようお待ちしております。また会員のご家族の参加も大歓迎です。

記

日 時 8月27日(土) 12:30~14:30 (11:30 受付開始)

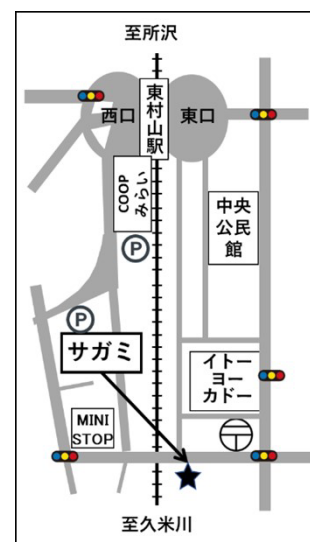
会 場 サガミ東村山店 東村山駅東口から徒歩5分
本町1-19-26 電話 042-396-5099

会 費 4,000円/人

お手数でも同封しました「参加申し込み出欠はがき」を8月5日(金)までにご投函願います。

お問い合わせは、小野浩一までお願いいたします。

携帯 080-7426-1205 E-mail: onok@nichirei.co.jp (小野 浩一 記)



役員会だより

6月11日(土) 役員会の概要報告

1. 行事関連

①雑学講座

- ・6月18日(土)開催に関する準備状況、開催方法等の討議・確認をした。
- ・次回の9月17日(土)開催に関して、準備開始を確認した。

②納涼会(8月27日<土>)

- ・会場変更、開催内容等を討議・確認した。納涼会の概要は当ニュースに別掲。

③誕生会

- ・次回の誕生会は5,6,7,8月生まれを対象者とするを討議・確認した。

2. 新入会員募集活動

- ・募集活動担当者に対する説明会開催、活動期限を7月末とすることを討議・確認した。

3. 稲門祭記念品販売

- ・会員に対する協力依頼の方法を討議・確認した。記念品販売の概要は当ニュースに別掲。

4. 東久留米稲門会定時総会出席報告

- ・5月21日、山本(岩)、町田(光)が出席。講演会、総会、懇親会(お酒も提供)で開催された。
- ・来賓は、東久留米市長、大学、東久留米三田会、近隣稲門会(清瀬、小平、西東京、東村山)の計10数名であった。東久留米稲門会(会員数は127名)の会員出席者は45名。
- ・東久留米稲門会会員は、東村山稲門会よりも平均で10歳程度若いと感じた。



2022 稲門祭実行委員

小森 敏孝 TEL090-5199-5300

町田 和夫 TEL090-9133-0567

2022 稲門祭記念品販売のお知らせと購入のお願い!

2022 稲門祭実行委員の小森、町田(和)です。

現在、2022 稲門祭を 10 月 23 日(日)に対面で開催することを目指し、校友会と準備を進めています。

そこで、事業の 1 つとして稲門祭記念品の販売を行います。

この売り上げを含む稲門祭の収益は「校友会奨学金」となり、在学生を経済的に支援する仕組みになっています。

是非とも皆様の現役学生へのご支援をお願いいたします!

東村山稲門会の目途額は 15 万円です (全体で 2,500 万円)

記念品の購入注文は 7 月 16 日(土)まで電話で受け付けます。

(上記実行委員までお願いいたします)

記念品は 13 商品あり下記のものとなっています。

詳細については問い合わせをお願いします。

インターネットご利用の方は以下のサイトで記念品が紹介されています。

このサイトは①「WASEDA-SHOP」で検索 ②「早稲田大学オフィシャルグッズ販売」選択 ③左欄「商品カテゴリー」で「2022 稲門祭記念品(13)」をクリックします。

記念品は 7 月下旬に実行委員がお届けします (代金はその時頂きます)

また記念品購入には豪華賞品が当たる福引券 (2,000 円で 1 枚) がついていて、稲門祭当日抽選が行われます。

稲門祭当日「10 月 23 日(日)10 時~17 時」は小森、町田(和)が大隈庭園でお待ちしています。

お気軽に声をかけてください!

秋の一日お誘い合わせて (同好会などで一緒に) 是非稲門祭にお出かけください。

会員のコミュニケーションを図る場として活用して頂ければと思います。

稲門祭の内容などは、この東村山稲門会ニュースでお知らせしていきます。

※メール登録者の方には既に案内済みで、申込み締切日が過ぎましたが、7 月 16 日(土)まで、メールでの追加注文を受け付けます。

※是非とも奮っての申し込みよろしくをお願いいたします。

(小森 敏孝 記)

○2022 稲門祭記念品 (この他にジャンパー10,000 円、ふくさ 4,000 円、はんかち 2,000 円があります)



バックパック
10,000 円



早稲田てまり
6,000 円



ネクタイ
4,000 円



赤ワイン
4,000 円



ボールペン
2,000 円



ロングニット
マフラー 4,000 円



ゴルフボール
2,000 円



ステンレスミニボトル
2,000 円



マイクロファイバークロス
2,000 円

会からののお知らせ

○令和 4 年 8 月定例役員会

日 時 8 月 13 日 (土) 14:00~16:30

場 所 市民センター

*上記の通り、8 月 13 日に変更になりました。注意願います。

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

カラオケ同好会

世話人：黒田 祐司 TEL 080-9567-6994
高橋 文子



～対面によるカラオケ例会を再開～

対面による例会は2020年2月を最後にコロナで中断しました。カラオケルームの営業は今年2022年3月から再開しましたが、換気が十分ではなく3密懸念で例会を再開出来ませんでした。

しかし、市は禁止していたふれあいセンターでのカラオケを6月以降解禁しました。ふれあいセンターは換気が十分です。そこで多摩湖ふれあいセンターを訪問し現場を見聞結果、対面によるカラオケ例会を下記の条件付きで再開します。

1. 場 所：多摩湖ふれあいセンター
戸田殿が稲門会として登録し部屋代は無料。
但しカラオケ機器使用料は1,000円掛かりますが、当面は同好会で負担、参加者は無料。
 2. 日 時：7月7日(木) 14:00～17:00 (7月号には間に合わないので会員には通知済)
8月4日(木) 14:00～17:00
 3. 参加人数：先着 10名 2m以上距離を取る必要が有る為。
 4. 室内履きを持参。
 5. センター入口で備え付け体温計にて検温、手を消毒。
 6. 飲食は可能、但し黙食、アルコールは禁止、自動販売機がないのでお水・お茶を持参。
 7. 歌唱の際も常時マスクを着用。
 8. 使用者が代わる度にマイクを備え付けの消毒剤、ティッシュで消毒。
 9. 換気の為にガラスドアと反対側の入り口は解放。
- ・昼の部屋ですが備え付けの椅子の利用が可能です。
 - ・申込は黒田宛て携帯電話又ショートメール 080-9567-6994宛て、又は yuji-kuroda@msa.biglobe.ne.jp お願いします。

新型コロナに負けず、健康、認知症防止の為にカラオケを楽しみましょう。

(黒田 祐司 記)



書道同好会

世話人：大森 平八郎 TEL 042-391-0535

5月31日(火) 第55回 参加者7名(敬称略)：市川(彰)夫人、崎山、田代、三宅、吉澤、大森夫妻。

今回は、九成宮醴泉銘の中から「心架京亥成武」の6文字を臨書しました。手本を一文字毎縦横3等分し9分割の上、半紙も同様(9分割)にし同じ位置に書く形臨と併せて解説どおりの筆運を行い、形・線の質も手本に近い書とする練習です。

残念乍ら自分が不慣れで上手いかず、皆に添削を行う余裕もなく申し訳なかったのですが、田代氏が指導され満足いただいたのが幸いでした。次回までに自習の上、添削できるようにする積りです。

- 第57回開催日 7月31日(日)
- 第58回開催日 8月31日(水)
- 第59回開催日 9月30日(金)

- 開催日：毎月末日。
但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間：午後3時40分～5時
- 開催場所：萩山公民館
(住所：萩山町2-13-1 TEL 042-393-3170)

ワセスポ応援の会

世話人：小森 敏孝 TEL 090-5199-5300
富澤 文雄 TEL 080-5086-8461



5月29日(日)野球早慶戦ZOOM観戦の報告

今シーズンの我が早稲田大学野球部は、東大に4試合を費やしてようやく勝ち点をあげただけで(その他の勝利は、明治戦の1勝)、早慶戦を迎えたときはすでに5位が決定していました。それでも「早慶戦は別格の試合」として、私たちはZOOM観戦に臨みました。

前日(1回戦)のミスや残塁10個などの流れの良くない展開の試合から一夜明け、勝ち点獲得の望みを繋ぐべく臨んだ2回戦。最後まで粘るも、5回表に浴びた慶應4番打者萩尾選手の3ランが大きく響き、悔しい敗戦となりました。救援陣の頑張りや、蛭間選手の2試合連続本塁打で2点差に迫るも、一歩及ばず残念な結果でした。

湿った試合内容とは裏腹に、ZOOM参加者は、「一人一言コーナー」で自らの学生時代の早慶戦の思い出話やその他体験談を明るく語り、試合には負けはしましたが、和やかなうちにZOOM観戦は終了となりました。春季リーグ戦のチーム成績は振るいませんでしたが、防御率で2位の投手加藤(3年)や打率で5位になった捕手の印出(2年)など、楽しみな選手がしっかりと経験を積んでくれました。秋季リーグ戦に向けて期待をしたいと思います。



(前列左から) 安田、崎山、岡田
(後列左から) 小森、山本(岩)、富澤

秋は優勝目指して絶対に、「勝つぞ勝つぞ〜ワ・セ・ダ！」

参加者7名(敬称略)：岡田、小菅、小森、崎山、富澤、安田、山本(岩)

(小森 敏孝 記、山本 岩男 写真)

写真を楽しむ会

世話人：藤井 省 TEL 080-1112-6182
小菅 宏、野中 昭夫

第13回『写真を楽しむ会』のお知らせ

第13回例会を開催します。

- ・日 時：7月12日(火) 14:00~16:00
- ・場 所：ZOOM オンライン
- ・参加費：無料(年会費はありません)
- ・ご自分で撮影した写真2枚(比較写真2枚追加可)をご用意ください。

- ★カメラは、スマホ、デジカメ、一眼レフなど種類は問いません。
- ★見学の方は、写真を持たなくても結構ですので、お気軽にご参加ください。

世話人(藤井)までメール(satofj00@jcom.home.ne.jp)連絡ください。



(藤井 省 記)

俳句同好会

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934
黒田 祐司 TEL 080-9567-6994



令和元年12月の第107回「稲酔」俳句会以降2年半の間、通信俳句会形式で、投句、互選、特選句への選評を行い、2ヶ月に一度の活動を続けてきました。まとめの句会報はその都度作成、通巻122号となりました。

会員の皆さんのご協力に深く感謝申し上げます。6月23日に開催の、第123回は東村山市社会福祉センター第一会議室で本当に久しぶりに顔を見合わせるの俳句会を開催する事が出来ました。

その様子は、稲門会ニュース8月号で報告いたします。

俳句では、五月の立夏から八月の立秋前日までの期間、初夏、仲夏、晩夏、三夏(通期)と分けて、その間の、時候・天文・地理・生活・行事・動物・植物について、古典から現代までに詠まれた代表作品を例に記して、夏季の「歳時記」(季語集)が編まれています。

俳句そのものを作る楽しさは勿論ですが、「歳時記」を手元に置いて、折にふれて今日只今の社会的、精神的、自然的な様子を「季語」として確認できるのも、楽しいものです。

そうしているうちに、17音の名句が生まれてきますよ。

(稲雀 記)

パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 090-6938-9694

6月4日（土） パソコン同好会を開催しました



今回は、A4用紙を縦置きにして、上半分に自分の好きな画像を配置するのを後回しにして、下半分に6月の**カレンダー**をワードの表作成機能を使って作りました。今回も、新型コロナに対して感染防止対策（マスク着用、アルコール消毒、対面時はアクリル板設置、椅子は一つおき）を実施し、開催しました。

今回のテーマは「A4サイズの上半分に自分の好きな画像を配置する」です。各自、取って置きの写真を配置しました。

2回に分けてカレンダー作成にチャレンジしました。ワードでの表作成は初めてのチャレンジでしたが、萩森講師の指導により、参加者全員が6月のカレンダーを作成することが出来ました。

参加者 8名（敬称略）：森本、一色、小林（俊）夫人、小菅夫妻、萩森（講師）、神山（講師）



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	7/1	7/2

今後の予定

7月 2日（土） 13:00～15:00 （Aクラスのみ）

7月 16日（土） 13:00～15:00 （Aクラスのみ）

場所：東村山市シルバー人材センター

新規に参加される方を募集しています。上記世話人まで、ご連絡ください。

※Bクラスは必要によりメールやZOOMで情報交換とします。

※テーマはパソコンだけでなく、スマホやタブレットの質問や使い方もOKです。

テニス同好会

代表世話人：富澤 文雄

TEL 080-5086-8461



テニスは楽しい、そして待望の合宿再開

梅雨を迎えても、嬉しいことに運動公園はオムニコートなので水はけが良く、前日に雨が降っても翌日はプレーが出来ることだ。また今回はコートが全面改修され、ボールがイレギュラーすることもなく、早くプレーが出来るようになった。

テニスの試合で一番楽しいのはダブルスでペアを組みプレーする時。ペアはどんどん変わっていくので、組んだ人によって、弱い私でも勝つことがあるからだ。試合の中では、それぞれの得意なショットがあって、サイドラインに沿ってストレートを打つ人、真ん中の空いたところを鋭いショットで狙う人、ロブを上げ相手の頭上を抜いてエンドラインに落とす人・・・それぞれの人柄が出るような気がする。Iさんの人柄は大好きだ。試合に負けても穏やかな表情で、「相手に勝たしてあげて、いい気分させてあげたんだから良かったよね。」と。何だか負けてもちっとも悔しい気がしないから不思議だ。

今年は2年間コロナのために中止になっていた合宿が9月25・26日に実施されることになった。みんな高齢化していくけれど、大好きな仲間と健康に気を付けいつまでも仲良くプレー出来たらいいなと思っている。

最後に、ニュース6月号に記載したように、下記に示すテニス同好会勧誘キャンペーンを実施しています。
(滝来 京子 記)

テニス同好会勧誘キャンペーン

最終ページに記載した同好会予定日で参加できる日を上記世話人または下表に記す同好会会員に連絡下さい。特に、平日参加不可能の方には7月24日(日)を用意しました。また、7月29日(金)は9時～11時の同時刻に2面用意してお待ちしております。

テニスをプレーして健康を維持しましょう。ご家族も参加可能です。

* 5月中旬～6月中旬の「例会日・参加者（敬称略・五十音順）・参加者数」は下記のとおりです。

5月23日	黒田、滝来（京）、田島、戸田、富澤、野村、平井、吉田 勝、吉原	9名
6月 1日	黒田、田島、當間、野村、平井、町田（和）夫人、山口（修）、吉田 勝	8名
6月 8日	滝来（京）、田島、野村、平井、吉田 勝	5名
6月13日	黒田、滝来（京）、田島、當間、富澤、野村、平井、山口（修）、吉田 勝	9名

会員だより



石炭

原田 道昭 (昭 53 理工院)

私の仕事は石炭を使う技術(石炭火力発電所と製鉄所)に関係しており、世界の産炭地の石炭を調査したり、その近くの発電所で使われている技術がどんなものかを見たりもしましたが、主には石炭を使う新しい技術開発に関連して、毎年開催される石炭の国際会議やワークショップに出席し、新しい技術のプレゼンをしたり、新しい技術の装置や設備を見学したりしてきました。

私が石炭に係わるようになったのは、1974 年と 1979 年の二度のオイルショック後の石油代替エネルギー導入が促進されていた頃で、石炭もその一翼を担うべく、海外炭の開発・輸入のみならず、技術面では石炭の液化・ガス化の技術開発が国策として推進されました。その結果海外炭を使う石炭火力はどんどん増えましたが、

石炭液化はその後の石油価格の安定化により開発途中で断念、ガス化はかろうじて石炭ガス化複合発電として二か所の発電所で商業化されました。

さて、現在わが国は石炭のほとんどをオーストラリアやインドネシアなどから輸入して使っています。年間 2 億トン程度使われており、地球温暖化問題でやり玉に挙げられているのは周知のとおりです。太陽光発電や風力発電のコストがかなり下がってきたのでたくさん使われるようになってきましたが、最終的にはお日様が照っていないと、あるいは風が吹いていないと、というデメリットを克服していく必要があります。

石炭は多くの国に賦存しており、安い石炭を土台に多くの国が経済発展してきました。しかし、世界にはまだ電気を使えない人が約 10 億人もいるそうで、それらの人々が経済発展するには安い石炭が必要です。石炭を使っても地球温暖化で問題となる二酸化炭素を排出しない技術の実用化や方策が求められています。私は今 68 歳ですが、その真っ只中で奮闘中です。



日々是好日

吉高 太郎 (昭 53 政経)

コロナ禍も 3 年目に入り、コロナ共生社会になりつつある現状での私自身の生き方を振り返るとコロナ以前と大きく変わってはいないように感ずる。

大学卒業後、東武鉄道に入社。人並みにモータリ社員を経て、今も関連会社で引き続き勤務させていただいている。会社人生で得た人的、経済的財産に感謝するのみである。

毎年のように妻と二組の友人夫婦との旅は国内外を含め 30 年にもわたり継続している。

コロナ禍突入直前の 2020 年 2 月末から 3 月にかけてイタリアのシチリアに大韓航空で行ったのは当時、あまり他人には言えなかったが楽しい思い出である。

先月は娘一家と車で北陸一周し、さらに 47 都道府県で唯一訪れていなかった沖縄県に娘の義父母も含め 8 人で石垣島に。梅雨真っ只中の晴れ間に行った川平湾サンゴ礁の美しさに圧倒された。また月末には友人夫婦と軽井沢へも。よくも遊んだ 5 月であった。

25 歳から日記を続けている。100 枚の大学ノート半ページにその日つれづれ、最後に短歌も一首。見開きで 4 年日記と自ら称し、これまたよく続いているものである。

小学生から本が大好きで、文庫本中心であったが市内に廻田図書館ができた時に図書館で新刊の単行本を借りるようになり 28 年間で 10,600 冊、購入していたら 1,800 万円とは、これまた地道な積み上げと、自己満足。

2001 年から早稲田大学に留学してきた学生のホストファミリーを始め、2019 年まで娘宅と合わせて 30 名近くの学生を家族の一員として迎えている。この 2 年間は休止していたが 9 月から再開という嬉しい知らせ、楽しみである。

日ごろの健康法としてはウォーキング、昨年は 1 日平均 2 万歩と歩きすぎたため今年は 17,000 歩ほどに抑えている。

小平・市民オペラ協会に加入して 10 年、オペラの舞台もまた楽し。

この先も自らが素粒子となるまでさらなる継続を肩ひじ張らず維持していく所存である。

—：対象月に開催予定無し、*：ニュース編集時点で未定。

同好会・行事	7 月				8 月				世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	—	—	—	町田(和)	090-9133-0567
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会	4	月	9:00~13:00	運動公園C	5	金	9:00~13:00	運動公園C	富澤	080-5086-8461
	11	月	9:00~13:00	運動公園C	10	水	9:00~13:00	運動公園C・D		
	20	水	9:00~13:00	運動公園C	24	水	9:00~13:00	運動公園C		
	24	日	11:00~13:00	柳泉園E	29	月	9:00~13:00	運動公園C		
	29	金	9:00~11:00柳泉 DE 11:00~13:00運動C	—	—	—	—	—		
囲碁同好会	15	金	12:30~16:30	市民センター	—	—	—	—	青木	042-396-3545
カラオケ同好会	7	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	4	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	黒田	080-9567-6994
園芸の会	—	—	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	北野	04-2925-7893
俳句同好会	—	—	—	—	25	木	14:00~17:00	*	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	—	紅松喬	042-393-6924
グローバルサロン英語の会	15	金	14:00~16:30	ZOOMオンライン	19	金	14:00~16:30	ZOOMオンライン	山本(岩)	090-6011-8139
女子会	—	—	—	—	—	—	—	—	滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを応援する会	—	—	—	—	—	—	—	—	小森	090-5199-5300
書道同好会	31	日	15:40~17:00	萩山公民館	31	水	15:40~17:00	萩山公民館	大森	042-391-0535
写真を楽しむ会	12	火	14:00~16:00	ZOOMオンライン	—	—	—	—	藤井	080-1112-6182
パソコン同好会	2	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	6	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	小菅	090-6938-9694
	16	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	20	土	13:00~15:00	シルバー人材センター		

★イベント・同好会等の最新予定は、ホームページのカレンダーを参照下さい。 QR コードは➡



編集後記



○4月発行のニュースから編集者に名前だけの登場。関係者の方々の熱い熱いご指導から一歩ずつ編集技術を習得中(ワード機能がこんなにあるとは?)。
 ○「アナタはなぜチェックリストを使わないのか?」(アトゥール ガワンド著)を読んだ。医療や建設の現場でチェックリストを作る事なんてできるのだろうか?と思ったが、作り上げた上にきちんと成果が現れている事に驚き。チェックリストを作成しようとするだけでもどこが重要なのか、どこでミスをしやすいかを考えるいいキッカケになりそう。チームワークも根本的な重要要素であることも理解。
 (小野 浩一 記)

次号の締め切りは7月23日(土)です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 藤井 省(さとる) FAX: 042-393-1403 E-mail: satofj00@jcom.home.ne.jp

メールで投稿される方は、藤井以外の下記編集委員にも、同報メールをお願いします。

小菅 宏 hkosuge@asahi.email.ne.jp 滝来京子 k-takirai@jcom.home.ne.jp 小野浩一 onok@nichirei.co.jp

俳壇

庭先の鉢植え毎の花盛り
 持て余す己の茂り里の山
 井垣 稻雀

夏立つや薩摩ゆかりの大蘇鉄
 放浪の果ての棲家や蝉時雨
 山口 泰山

彼岸会の法話に眠る浄土かな
 鮎解禁瀬が踊りきらきらす
 八木 竜湖

すれ違いシャネル置き去る夏帽子
 老いても母綺麗に抜きし鮎の骨
 黒田 柿黒

にぎやかに菖蒲まつりの陶器市
 あづまやに菖蒲の水の照り返し
 菊田 一平

街角に風を呼び込む若楓
 短夜や現れしゆめふと消えし
 出田 邦山